

2024 年度帝塚山大学大学院入学試験 入試問題 解答例又は解答・出題意図

心理科学研究科 心理科学専攻 心理学専修 博士前期課程

【英語】

■著作権の都合上、問題文を掲載しておりません。

出典：Gillebaart, M., Förster, J., & Rotteveel, M. (2012). Mere exposure revisited: The influence of growth versus security cues on evaluations of novel and familiar stimuli. *Journal of Experimental Psychology: General*, 141(4), 699–714.
より抜粋

■解答例

下記の出題意図を踏まえて解答すること。

■出題意図

心理学専修では、基礎系や社会・応用系を中心とした心理学的な知見を学び、知識を深めていくために、国内外の心理学系の文献を講読することが多い。とりわけ、海外の文献（書籍、論文等）は英語で書かれたものが多く、英語文献の読解力が求められる。それゆえ、その学力を測るために適切と思われる内容を出題した。

【心理学】

〔問題 1〕

■解答例

下記の出題意図を踏まえて回答すること。

■出題意図

心理学に関する一般的知識の学力を測るものである。問題は、心理学の研究法に関する知識を問うものである。

〔問題 2〕

■解答例

下記の出題意図を踏まえて解答すること。なお、各問の解答例は心理学辞典等を参考

にするとよい。

■出題意図

心理学全般に関する専門用語等の知識についての学力を測るものである。問題は、心理学研究法（問1）、認知心理学（問2、3）、神経・生理心理学（問4）、心理学統計法（問5）に関する知識を問うものである。

〔問題3〕

■解答例

下記の出題意図を踏まえて解答すること。

■出題意図

パーソナリティ心理学に関する専門的知識の学力を測るものである。

〔問題4〕

■解答例

下記の出題意図を踏まえて解答すること。なお、各問の解答例は心理学辞典等を参考にするとよい。

■出題意図

社会・応用系を中心とした心理学領域の専門用語等の知識についての学力を測るものである。